

松江市出雲玉作資料館

資料館だより

松江市出雲玉作資料館発行

〒699-0201 松江市玉湯町玉造 99-3

開館時間 9時～17時（入館は16：30まで）

休館日；月曜日・休日の翌日 TEL・FAX（0852）62-1040

■10月4日（火）玉湯学園2年生10名の生徒さんが「町たんけん」で玉作資料館を見学・学習



玉湯学園2年生が片岡館長の説明で玉作資料館の見学・学習をされました。「穴あけをさせていただきありがとうございました。石のかん字がすごくて、むしめがねで見やすかったです。」「まがたまがどうやって作られたかわかりました。」「また、休みの日にゆっくりみたいです。」などの感想やお礼の手紙を後日頂きました。展示や石などに興味をもってもらったようです。

■10月8日（土）ワークショップ“苔玉作り”に9人参加

栗原哲朗さんの指導のもと、秋晴れの下、和気あいあいと、資料館前庭で苔玉作りを楽しみました。「何だか思ったようにならないわー」「それ、いいがねー」と賑やかでした。管理の方法など教えていただき、その後ロビーの山野草展を見ながら、参加者の質問に答えていただきました。



■10月10日（祝月）上定市長が休日に玉作資料館を見学

■10月13日（木）文化庁、国指定史跡の出雲玉作史跡公園と徳連場古墳を視察



■10月29日（土）花仙山メノウ探検実施 20の方が参加（9時～12時）

島根大学の地質学が専門の大平寛人先生のガイドで玉湯町周辺の地質を学んだ後、林道を歩き、めのう公園を見学しました。



事前学習



林道を歩く



地層の説明



めのう公園展望台

■今月の一品 作品名：十一面観音 作者：安達 不伝 明治44年～昭和56年 製作年代 不明



安達不伝は郷土を代表する画家の一人で、八雲町に生まれました。竹内無憂樹について仏画を学び、得意としていましたが、花鳥画も好んで描いていました。竹内の新樹社が主催した公募展では幾度も受賞しました。後に無所属作家となりました。国宝になる以前の松江城内には、不伝の描いた障壁画が飾られていました。

この十一面観音像は立体感があり、どの方向から鑑賞してもみつめられているような描き方がされています。

*** 受付横に展示しています。**

■11月～12月のロビー展

無料

出雲玉作資料館友の会主催

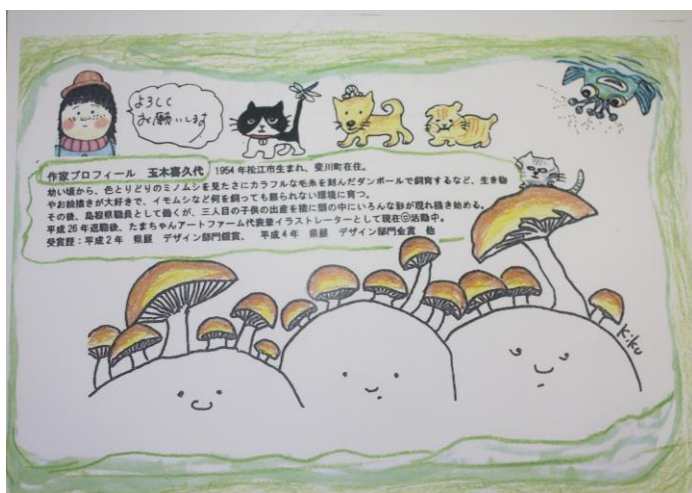
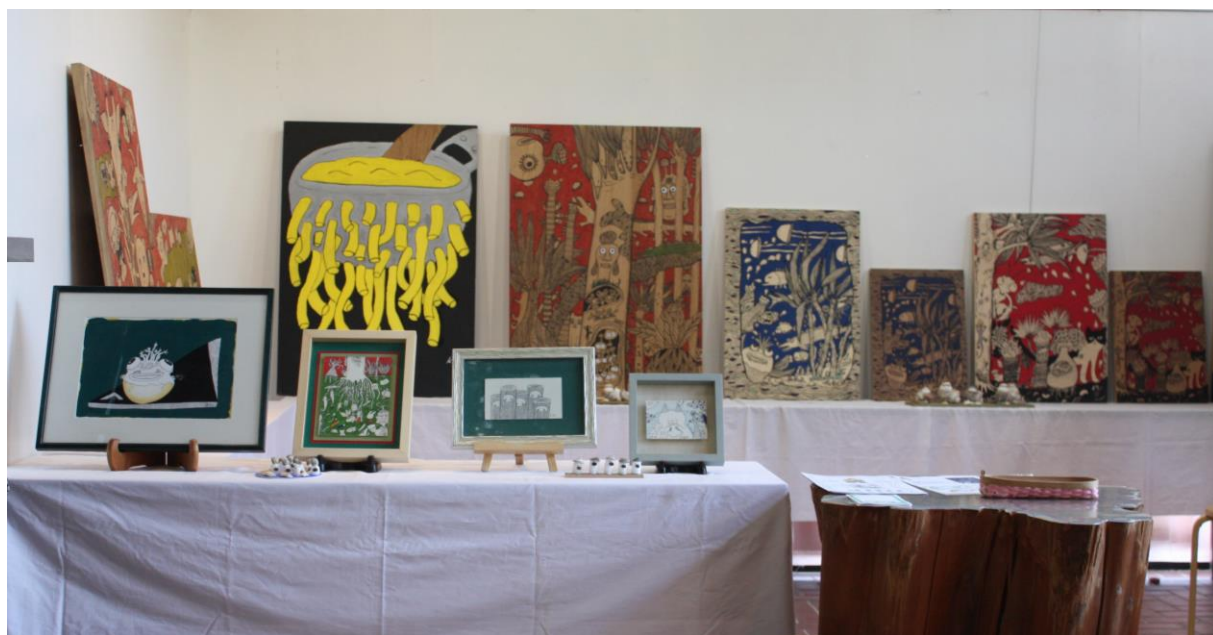
玉木喜久代 境目のない世界 イラスト展

11月11日(金)～12月22日(木)

人間と共存する動物や昆虫を独特な世界観で表現し、生きることの尊さを伝えるイラストです。

〒699-0555 出雲市斐川町坂田 1427

たまちゃんアートファーム kikusan



小さい時から植物や動物が大好きでした。独特の形、色彩、におい、動き・・・興味の種は尽きません。年齢を重ねても自然から得るワクワク感に少しの減速もありません。池の一滴の水、森の一つまみの土の中にたくさんの魅力的な者たちが動いています。なぜ彼らの形や行動にこれほど惹かれるか考えても分かりません。指先から嬉しさがどんどん出てくるものたち。次は何がでてくるかな。私はただうれしくて手指を動かし続けるのです。(kikusan)

■【休館日のお知らせ】

11/14(月) 11/21(月) 11/24(木) 11/28(月) 12/5(月) 12/12(月) 12/19(月)

★年末年始休館：12/28(水)～1/4(水)

■1月ロビー展は【高見吉治 野菜と植物で作る年賀状パネル展】です。